

「有熱時痙攣のうち痙攣重積を起こす危険因子の検討」

の研究について

岐阜県総合医療センター小児科では下記の調査研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、ご協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

項目	内容
研究課題名	有熱時痙攣のうち痙攣重積を起こす危険因子の検討 ～COVID-19 流行前後の比較～
研究責任者	岐阜県総合医療センター 小児科 今村淳 県北西部地域医療センター国保白鳥病院 小児科 松久雄紀
本研究の目的	有熱時痙攣を起こした児のうち、痙攣重積を起こす危険因子を検討する。COVID-19 流行前後での危険因子の変化を検討する。
調査期間	2023 年 12 月～2024 年 12 月
研究の方法	2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日、および 2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日に有熱時痙攣で岐阜県総合医療センターを受診した小児に関して、年齢、性別、体温、発症回数、発症時間帯、発熱に気づいたときから痙攣までの時間、ジアゼパム座薬処方歴の有無、熱性痙攣の家族歴、てんかんの家族歴などの情報を収集させていただき、痙攣重積との関連因子を検討します。
試料・情報の提供	新たな試料、情報の提供をいただくことはありません。
個人情報の取り扱い	解析対象になることをご本人、ご家族様が拒否された方は対象から除外します。カルテ番号、氏名、住所といった個人情報は削除した上で情報を利用します。また、研究成果は学会発表や論文などでの報告を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源・利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	岐阜県総合医療センター 小児科 今村淳 TEL: 058-246-1111